

様式1 管理運営状況評価書

【対象年度:平成25年度】 (⑤その他の施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	17	施設名	掛川市健康ふれあい館	担当課名	商工観光課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市健康ふれあい館条例			
	(2)施設設置目的	地域産業の振興並びに市民の健康増進及び福祉の向上を図るため			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	温泉館／延床面積 2,353㎡ 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 大浴場・露天風呂・ハーブ湯・サウナ・水風呂・温水プール・子供プール・家族室 物産館／延床面積 428㎡ 鉄筋コンクリート造 物産販売			
	(4)施設建設年度	平成10年度			
	(5)耐震性能の有無	あり			
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	高圧受電設備取替工事			1,512,000円
		空調機、昇温チラー修理			810,000円
		和風浴室内畳敷き工事			2,790,000円
		軒新設			990,000円
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社			
	(8)指定期間	平成23年4月1日 から 平成28年3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度			
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし				
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	238,091	228,280	199,615			
	内訳 (施設・設備ごと)	掛川市健康ふれあい館	238,091	228,280	199,615		
	(2)稼働率(利用率)					↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	掛川市健康ふれあい館	A平日昼間			73.9%		10時～17時入館数÷一日の入館者数×100
		B平日夜間			26.1%		17時～21時入館数÷一日の入館者数×100
		C土日祝昼間			76.9%		10時～17時入館数÷一日の入館者数×100
		D土日祝夜間			23.1%		17時～21時入館数÷一日の入館者数×100
	(施設・設備ごと)	A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
D土日祝夜間							
	A平日昼間						
	B平日夜間						
	C土日祝昼間						
	D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)		A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		324	426	467			
	(3)運営日数		315	314	300	313		
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	4.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	19.0	17.0	18.0	18.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	①人件費	53,131,498	50,305,093	57,540,814	59,012,000	
	②印刷費	216,720	0	38,850	68,000	
	③通信費	563,570	542,170	672,088	657,000	

(1)運営コスト(A)	④旅費、図書費など	41,600	7,800	44,780	65,000	
	⑤借上料	8,595,465	9,092,630	8,777,556	9,695,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	26,532,348	25,052,702	20,869,355	23,303,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	5,158,288	7,521,310	5,266,825	5,465,000	
	計	94,239,489	92,521,705	93,210,268	98,265,000	
	対前年度増減率		△ 1.8	0.7	5.4	
区分		H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	18,133,289	21,838,396	20,426,450	21,933,000	
	清掃業務	3,610,950	3,610,950	3,610,950	4,284,727	
	防犯警備業務	448,560	448,560	448,560	461,376	
	消防放送設備点検	369,600	369,600	369,600	380,160	
	合併処理槽維持管理	2,695,780	2,695,780	2,695,780	2,772,802	
	ポンプ、受水槽点検	934,500	934,500	934,500	961,200	
	源泉ポンプ保守点検	176,400	176,400	176,400	181,440	
	その他業務委託	9,897,499	13,602,606	12,190,660	12,891,295	緑地管理、シートピア号ほか
	②修繕費	6,915,134	4,108,795	5,290,000	5,447,000	
	③光熱水費	41,728,936	46,025,556	47,808,245	45,454,000	
	④燃料費	380,455	381,332	151,320	206,000	
	⑤清掃費					委託料に含む
	⑥保守点検費					委託料に含む
	⑦施設消耗品	7,458,397	4,712,700	5,088,750	5,634,000	
計	74,616,211	77,066,779	78,764,765	78,674,000		
対前年度増減率		3.3	2.2	△ 0.1		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		168,855,700	169,588,484	171,975,033	176,939,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	55.8	54.6	54.2	55.5
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	105,786,310	101,230,800	91,378,121	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	104.0	104.1	98.0	

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入	0	0	0	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	0	0	0	
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入	105,786,310	101,230,800	91,378,121	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される ※健康機器使用料含む
b) 収支差額(a - 総コスト)	△ 63,069,390	△ 68,357,684	△ 80,596,912	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	55,140,000	57,806,000	60,615,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入	1,114,800	960,000	475,600	健康づくり事業
b) 自主事業の支出	1,069,826	858,177	481,434	健康づくり事業
収支差額 a) - b)	44,974	101,823	△ 5,834	
c) 指定事業・その他事業の収入	113,997,286	103,711,016	90,898,709	飲食・物販事業売上収益
d) 指定事業・その他事業の支出	109,003,430	99,188,026	90,191,594	飲食・物販事業支出
収支差額 c) - d)	4,993,856	4,522,990	707,115	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	二度と信頼を損なうことが無い様、見直されたマニュアルに忠実な安全管理を行うこと。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	前年度より50%以上増加している。	0	再びレジオネラ属菌が検出されない様に、健全な運営を行うこと。 また、温泉施設と飲食物物販部門の連携を強化し、遠州灘に隣接していることや、グランドゴルフ施設の環境が優れていることから、他の温泉施設との差別化を図る等の対策を行うこと。
2	前年度より増加している。		
1	前年度並みである。		
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。		

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	0	安全管理と、健全運営で信頼回復と利用者増を図ること。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	1	人命に関わることであることを強く肝に命じ、安全管理に関する引き継ぎを確実に行うとともに、昨年の事故を受け見直された衛生管理マニュアルに反すること無く、忠実に業務を遂行すること。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	シートピア号の運行や、飲食物物販部門等の改善検討等、経営改善を行うこと。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	1	経営者及び従業員が一丸となって、人命に関する安全管理意識と危機管理体制を維持し、確実に信頼される管理・経営を行うこと。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

7

/18

V その他自由意見

--